

愛知文教大学 ガバナンスコードチェックシート

項目		チェック	点検等
【第1章】 自主性・自律性（特色ある運営）の尊重			
1-1. 建学の精神・理念		<input checked="" type="checkbox"/>	建学の精神・理念に則り、社会に貢献できる人材育成に取り組んでいる。
1-2. 建学の精神・理念に基づく人材像		<input checked="" type="checkbox"/>	
1-3. 教育と研究目的		<input checked="" type="checkbox"/>	学部・大学院ともに適切に運用されている
1-4. 中期計画を通じた PDCA サイクルの機能強化	自主的・自律的な中期計画の策定と実現に向けた取り組み	<input checked="" type="checkbox"/>	学長室会議・運営委員会を中心に立案、実行、見直し、改善を行い、その結果を教授会、木曜ミーティングなどで公表し理解促進に努めている。
	安定した大学経営のための協力・共同体制の確率と理解の推進	<input checked="" type="checkbox"/>	
1-5. 教職員の専門性(FD 及び SD 活動)及び資質等の向上・強化		<input checked="" type="checkbox"/>	各々の立場に応じた研修(FD/SD)を組織的・計画的に開催している
【第2章】 学校法人運営の基礎となる安定性・継続性の確保			
2-1. 安定的かつ持続可能な運営の維持と強化		<input checked="" type="checkbox"/>	適切に運用されており経営基盤の維持・強化に努めている
2-2. 理事会及び常任理事会、監事、評議員会の参画	理事会	<input checked="" type="checkbox"/>	適切に運用されている
	監事	<input checked="" type="checkbox"/>	
	評議員	<input checked="" type="checkbox"/>	
2-3. 教学マネジメント体制の構築		<input checked="" type="checkbox"/>	学長のリーダーシップにより大学運営が統括されており、教学マネジメント体制の維持・確立がされている
【第3章】 公共性・信頼性・透明性の担保			
3-1. 学生・保護者・同窓生・教職員等(ステークホルダー)からの信頼の維持	学生	<input checked="" type="checkbox"/>	すべてのステークホルダーに対し、3つのポリシーを明確に示した上で教育の質の維持・向上を図り、学習・教育成果の可視化に取り組んでいる。 教職員については社会に腹枯れた大学としての社会貢献の重要性を念頭に置き、生涯教育の場を提供するなど教育・研究成果の社会への還元に努めている。
	保護者	<input checked="" type="checkbox"/>	
	同窓生	<input checked="" type="checkbox"/>	
	教職員	<input checked="" type="checkbox"/>	
3-2. 積極的な情報公開とその維持		<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページを中心とした広報媒体にすべての情報を公開し、透明性の確保に努めている。

チェック機関	
学長室会議	令和6年8月27日開催
運営委員会	令和6年8月27日開催
教授会	令和6年9月12日開催
常任理事会	令和6年9月18日開催